

<b>SDT</b>	<b>制振工学研究会通信</b> SOCIETY OF DAMPING TECHNOLOGY NEWS 2008年 9月号	2008年 9月 1日発行 編集 集：会報編集委員会 編集責任者：小白井 敏明 担当者：立石 寛 URL <a href="http://www.sdt-jp.com">http://www.sdt-jp.com</a> E-Mail： <a href="mailto:sdt@mbi.nifty.com">sdt@mbi.nifty.com</a>
------------	---	--

◇お知らせ

・本通信により会員各位に有用な情報を提供すべく毎月の編集会議では頭を悩まして議論しております。つきましては、ここで取り上げてほしい事がございましたらそのご要望を次のアドレスまで是非お寄せください。

E-MAIL:[yamagu@pc.highway.ne.jp](mailto:yamagu@pc.highway.ne.jp)

◇研究会の行事案内

開催日時	開催地・会場	名 称	内 容
-	-	-	-

◇委員会・分科会・WGの予定

開催日時	開催地・会場	名 称
08.09.19 13:00~15:00	工学院大学、新宿キャンパス 1711室	会報編集委員会
08.09.19 15:00~17:00	工学院大学、新宿キャンパス 1711室	文献調査分科会

◇会員消息 (2008年 9月 1日現在)

○会員数		○退会者	
法人会員	40 社	法人会員	戸田工業㈱
個人会員	54 人	個人会員	-

◇関連学協会等の行事案内

開催日	開催地・会場	名 称	主催団体及び内容
08.09.02~05	慶應義塾大学日吉キャンパス(横浜市)	Dynamics and Design Conference 2008	日本機械学会 <a href="http://www.jsme.or.jp/2008am/">http://www.jsme.or.jp/2008am/</a>
08.09.05~07	9/5 慶應義塾大学日吉キャンパス 9/6~9/7 草津セミナーハウス(群馬県)	第6回夏の学校 「複雑な振動騒音てなづけ隊」	日本機械学会 <a href="http://www.jsme.or.jp/2008am/">http://www.jsme.or.jp/2008am/</a>
08.09.10~12	九州大学大橋キャンパス(福岡市)	2008年秋研究発表会	日本音響学会 <a href="http://www.asj.gr.jp/">http://www.asj.gr.jp/</a>
08.09.16~18	東京国際フォーラム(東京・有楽町)	イノベーション・ジャパン2008 大学見本市	(独)科学技術振興機構 (独)新エネルギー・産業技術総合開発機構 <a href="http://expo.nikkeibp.co.jp/innovation/">http://expo.nikkeibp.co.jp/innovation/</a>
08.09.18~20	広島大学(東広島市)	2008年度建築学会大会(中国)	日本建築学会 <a href="http://www.aij.or.jp/aijhomej.htm">http://www.aij.or.jp/aijhomej.htm</a>
08.09.24~26	大阪市立大学杉本キャンパス(大阪市)	第57回高分子討論会	高分子学会 <a href="http://www.spsj.or.jp/">http://www.spsj.or.jp/</a>
08.09.25~26	東京大学生産技術研究所 総合研究実験棟(東京・目黒区)	平成20(2008)年 秋季研究発表会	日本騒音制御工学会 <a href="http://www.ince-j.or.jp/">http://www.ince-j.or.jp/</a>
08.09.26~27	ホテル アウイナ大阪(大阪市)	ゲルマクショッフ イン 大阪 しなやかに動くゲルマ -ソフトアクチュエータ研究の最前線-	高分子学会 <a href="http://www.spsj.or.jp/">http://www.spsj.or.jp/</a>

◇ お知らせ

制振工学研究会  
JIS 原案作成委員会幹事  
井上茂

☆☆☆ 2層型制振材料のJIS制定される ☆☆☆  
-JIS K 7391 : 2008 非拘束形制振複合はりの振動減衰特性試験方法-

(裏面へ続く)

平成 18 年 4 月から平成 19 年 3 月までの 1 年間にわたり、2 層型制振材料（非拘束型制振複合はり）の振動減衰特性試験方法に関する J I S 原案作成を行いました。下記のように、平成 20 年 8 月 20 日に公示され制定となりました。

これは制振工学会が、長年にわたり活動してきた輝かしい成果の一つだと思います。今後は、JIS K 7391:2008 に関する講習会の開催や学会発表等を行い、広く普及に努めていきたいと思っています。

規格番号	JIS K 7391 : 2008
標題	非拘束形制振複合はりの振動減衰特性試験方法
英訳標題	Test methods for vibration-damping property in damped composite beam of unconstrained type
規格概要	非拘束形制振複合はりの二つの振動減衰特性試験方法（片持ちはり法及び中央加振法）について規定
制定年月日	2008-08-20
公示の種類	制定
出版年月日	2008-08-20
履歴	2008-08-20 制定
引用 JIS 規格	B0153 , B0405 , B0419 , G0602 , H7002 , Z8106
引用国際規格	ISO 10112
原案作成団体	財団法人 日本規格協会 社団法人 日本合成樹脂技術協会

制定：工業標準調査会の議決により、主務大臣が国家規格として必要と認め、新たに JIS として制定するもので、JIS の名称及び番号、制定年月日を官報で公示します。規格番号の西暦年（コロン（:）の後ろの年）は、制定された年になります。

事務窓口	〒101-0061 東京都中央区銀座 2-10-18 社団法人 日本合成樹脂技術協会
	Tel. 03-3542-0261 Fax. 03-3543-0619
	URL <a href="http://www.sdt-jp.com">http://www.sdt-jp.com</a> E-Mail: <a href="mailto:sdt@mbi.nifty.com">sdt@mbi.nifty.com</a>